

合理的配慮の「提供義務」シリーズ

- 【字幕+手話版】同時収録
- 全編につけられる音声ガイド付き

応用編3作品も好評発売中！『応用編 肢体不自由の方の話を読み・学ぶ 合理的配慮』
『応用編 視覚障害の方の話を読み・学ぶ 合理的配慮』
『応用編 聴覚障害の方の話を読み・学ぶ 合理的配慮』

基礎学習編

障害のある方への合理的配慮 考え方とは？ 進め方とは？

推薦



社会福祉法人 日本身体障害者団体連合会
社会福祉法人 日本視覚障害者団体連合
一般社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会
特定非営利活動法人 障害平等研修フォーラム

社会教育DVD

公共・民間
事業者向け

約 20 分



監修・アドバイザー 国連アジア太平洋経済社会委員会 社会課題担当官 秋山 愛子

合理的配慮？義務化？何ソレ？と感じられる方々が多いと思います。

この作品は、その質問に答えるだけでなく、どのようにしたら実践できるか、その具体的な方法を丁寧に教えてください。

私は、国連障害者権利条約の草案作り、SDGsに障害者の視点を反映させる努力などをしながら、世界中の障害者と友達になり、その交流を通して人生が豊かになったと感じています。

こうした中で障害者権利条約が、“合理的配慮を提供しないこと、それが障害者差別”と明記したことは、私にとっても大きな喜びでした。「これで友達が悔しい思いをしなくて済むようになる道が開けた！」と心の中で叫びました！

日本でも令和3年5月「障害者差別解消法」の一部が改正・可決され、「合理的配慮」の法的義務は国や自治体のみだけでなく、今後は企業においても「合理的配慮」を法的義務として提供することが求められるようになりました。このことで障害者は積極的に人生を楽しみ、どんどん社会経済活動に参画していき、社会に貢献し、より公平・公正な世の中ができると信じています。この作品シリーズは、合理的配慮を実践する上で最適な教材となっています。



指導

おおごだ法律事務所 代表弁護士 / 国家資格キャリアコンサルタント
国立大学法人 筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 教授
元 東洋大学 教授 / アクセシビリティ研究所 主宰
DPI日本会議 事務局長

大胡田 誠
大杉 豊
川内 美彦
佐藤 聡 (五十音順)

EIGAKUSYA 映学社作品

社会教育DVD
公共・民間
事業者向け
約 20 分

合理的配慮の「提供義務」シリーズ 基礎学習編 障害のある方への 合理的配慮 考え方とは?進め方とは?

推薦

公益財団法人 日本財団
社会福祉法人 日本身体障害者団体連合会
社会福祉法人 日本視覚障害者団体連合会
一般社団法人
全日本難聴者・中途失聴者団体連合会
特定非営利活動法人 障害平等研修フォーラム

企画意図

2016年に「障害者差別解消法」が施行され、その対応指針が福祉事業者向けに策定されました。2021年にはその法改正が行われ、障害者への「合理的配慮」が、これまでの公的機関だけでなく、各事業者にも義務化されました。
『障害者も含めた多様な人々に対応できない社会のあり方こそが、障害なのだ』という新しい考え方が広まる中で、さらに周知が求められるのが「合理的配慮」です。
この基礎学習編では、一般には耳慣れない「合理的配慮」とはどのようなことか、それがなぜ求められるのかを考え、そのあり方を示唆したものです。

監修

国連アジア太平洋経済社会委員会 社会課題担当官 秋山 愛子

指導 (推薦のコメント)

おおぞだ法律事務所 代表弁護士 / 国家資格キャリアコンサルタント 大胡田 誠

このDVDを見ると、合理的配慮とは、お互いを大切に思う心のことなんだとわかります。
合理的配慮を考えることは、何かを新しく変えることではなく、古き良き日本を再発見する取り組みなのかもしれませんね。

国立大学法人 筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 教授 大杉 豊

法制度の整備と社会意識の変化により、どこまで進んでいるのか、そして私たちがさらに工夫すべき点は何であるかを「合理的配慮」のテーマでわかりやすく伝える内容になっていると思います。大学生にも視聴いただきたいですし、障害当事者にも見ていただくことで、これから先に広がる共生社会のあり方を考える機会が増えることでしょう。

元 東洋大学 教授 / アクセシビリティ研究所 主宰 川内 美彦

合理的配慮は難しいことでも大変なことでもありません。その人がそこでやりたいことを実現するために、できることをできる範囲でサポートすることです。そのための入り口はコミュニケーションです。

DPI日本会議 事務局長 佐藤 聡

環境整備と合理的配慮はどういうものか、なぜ必要かということがよく理解できました。
また、バリアフリーに取り組んでいる商店街やお店も紹介しており、とても参考になりました。

(五十音順)

作品の概要

■ 合理的配慮とは?世界の基準とは?

- 合理的配慮とは「どんな人でも目的が平等に達せられるようにすること」
- 「社会のあり方・仕組みが障害を作り出している」という考えが日本にも徐々に浸透
- 環境整備が及ばない部分・不足部分は合理的配慮で補う

■ 環境整備の現状は?

- 日本では鉄道の環境整備は進んでいる一方、建物の整備はなかなか進んでいない
- 障害者が利用しやすい環境整備を / 不足部分は合理的配慮で / 必ず要望を確認 / 過重な負担は建設的な対話で合意

■ 聴覚・視覚障害者への合理的配慮

- 聴覚障害者への合理的配慮は? 聴覚障害者も多様であることを知る / 気軽に要望を出せるシステムをつくる / 基本的な対応方法を身につけておく
- 視覚障害者への合理的配慮は? 「読み書き」と「移動」のサポート / 視覚障害者が求めた場合には手伝う / 予め設備・表示を使いやすくする

■ 民間事業者の事例に見る 環境整備と合理的配慮

- ある商業施設では 日常的な車椅子利用者・目や耳の不自由な方への取り組み
- ある宿泊施設では 異なるニーズに応じた細かなサービスを提供
- ある商店街では 街ぐるみのバリアフリー化 / 国や地方自治体の支援制度をうまく活用することが重要

■ 自然に行う合理的配慮を

- 些細な気遣いや手伝いを自然に気持ちよくできること
- 合理的配慮は決して難しいものでも大変なことでもない
- 何ができるのかを一人一人が予め考えておく

スタッフ

企画・制作統括	高木 裕己	撮	影	照屋 真治
プロデューサー	堤 謙一	制	作	北西洋一
脚本・演出	細見 吉夫	C	G	正者 章子
コーディネーター	佐藤 恵里	アドバイザー(出演)		石川 明代

制作・著作 / 株式会社 映学社

■ DVD [カラー]

- ※ 【字幕+手話版】同時収録
- ※ 全編につけられる音声ガイド付き

■ 2023年・映学社作品

価格

ライブラリー価格 本体 **¥68,000**
(税込 **¥74,800**)

- 株式会社映学社が製作する映像、DVD、ロゴ、イラスト、チラシ、ウェブサイト等全ての著作物の著作権は、映学社もしくは関係権利者等の著作権者に帰属しています。これらの著作物を権利者の許諾を得ずに、複製、転載、改変、譲渡、配布、公衆送信(送信可能化を含む)、放映等に利用することは原則として法律により厳しく禁止されています。
- 本チラシで紹介しているDVDは、DVDビデオディスクです。CD-ROMプレイヤーではご覧いただけません。必ず市販のDVDビデオプレイヤーでご覧ください。なおDVDビデオは、映像と音声を高密度に記録したディスクです。詳しい再生上の取扱いについては、ご使用になるプレイヤー、テレビなどの取扱説明書をご覧ください。



株式会社 映学社

EIGAKUSYA CO.,LTD.

〒160-0022 東京都新宿区新宿5丁目7番8号らんぜんビル
TEL: 03-3359-9729 (代表) FAX: 03-3359-4024
info@eigakusya.co.jp
https://www.eigakusya.co.jp/

● お問い合わせ、お買い上げは……

北辰映像株式会社

〒350-0461 埼玉県入間郡毛呂山町中央3-32-3
TEL: 049-298-5792 FAX: 049-298-5793
E-mail: co@hokushineizo.com